

江戸文化研究会

2月以降の行事予定

第69回	講演会 「平賀源内の魅力 ～非常ノ人 非常ノ事ヲ好ミ 行ヒ是レ非常～」	2月 15日(土)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 地域活動室	2月7日(金) 締切り	2/4
第70回	レクチャーコンサート 「より良く生きるために ～一中節からの学び～」	3月 16日(日)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 地域活動室	3月9日(日) 締切り	3/4
第71回	講演と笛の演奏会 「笛(篠笛と能管)の歴史と 江戸期の発展」(仮題)	4月 …別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	4/4
第72回	講演会 「江戸のどうぶつ百景」(仮題)	5月 …別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	4/4
第73回	金原亭小馬生 落語独演会 「酢豆腐」 & 「大山詣り」	6月 …別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	4/4

※ 参加申込み要領

- ① 監査懇話会メンバーの方は、懇親会参加の有無を含めて担当世話人宛てにメールでお申込み下さい。
- ② 監査懇話会メンバー以外の方は、下記情報を明記の上 当会申込窓口宛にメールでお申込み下さい。(会場の制約等の事情により、ご参加をお断りする場合がありますことを予めご了承ください。)

<申込窓口>

edobunka@outlook.jp

<申込メール記載事項>

- ・ お名前(フリガナを付記して下さい)
- ・ 所属団体名・会社名等……退職した方は旧・勤務先名等
- ・ 参加希望日程・及び 行事名
- ・ 懇親会参加の有無
- ・ 緊急連絡用 携帯電話番号
- ・ 電子メールアドレス

一般社団法人 監査懇話会
江戸文化研究会

https://kansakonwakai.com/cultural_activities/edobunka-kai/

第 69 回 江戸文化研究会

講演会 「平賀源内の魅力

～……非常ノ人 非常ノ事ヲ好ミ 行ヒ是レ非常……～」

日時: 2025年2月15日(土) 15:00開講 (14:30 開場)

場所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 地域活動室

講師: 国立科学博物館 名誉研究員 鈴木 一義氏

(経歴)

1957年 新潟県生まれ。

1981年 東京都立大学工学部機械工学科卒業。

1983年 同大学院工学研究科材料力学専攻修士課程修了、日本NCR株式会社技術開発部勤務を経て、国立科学博物館理工学研究部、

2016年より産業技術史資料情報センター長、2022年退職。

日本における科学および技術の発展状況を、江戸時代のからくり人形から、現代の自動車、航空機産業まで、幅広い分野で博物館的な実物資料の視点から実証的な見地で調査・研究。

内容: 江戸時代の科学や技術を語るとき、誰もが名前をあげる平賀源内。あるときは物産会を開催する本草学者として、またあるときは鉱山を開発する大山師として、さらにエレキテルを研究したり、戯作者であったり、西洋画家であったり、「土用丑の日のウナギ」を考案したりするなど、なんとも多彩な分野に実績を残している。

好奇心のおもむくままに、源内は西洋のいろいろな科学や技術、文物に接し、それらを活かすべく「和魂洋才」の試行錯誤を行ったのである。しかしその行いは、親友杉田玄白が墓碑銘に刻んだ、まさに「非常ノ人 非常ノ事ヲ好ミ 行ヒ是レ非常」であり、ほとんどが認められることなく挫折を繰り返したが、亡くなる直前までそのチャレンジ精神を失うことはなかった。その平賀源内の、多様なチャレンジ、試行錯誤の事例を紹介する。

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会を予定いたします。

【懇親会費】4,000円

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、メールにて世話人あて 2月7日(金)までに申し込みください。

コロナ対策: ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 内田 直康



第70回 江戸文化研究会

レクチャーコンサート

「より良く生きるために ～一中節からの学び～」

日時: 2025年3月16日(日) 14:30 開講
(14:00 開場) 16:30 終演、
17:00 より懇親会

場所: 文京総合福祉センター 江戸川橋

講師: 都一中 みやこいちゅう
一中節宗家十二世 都一中
二世 常磐津文字蔵

(略歴)

1952年 東京生まれ

1999年 重要無形文化財 一中節(総合認定)保持者認定

2008年 重要無形文化財 常磐津節(総合認定)保持者認定

2014年度 日本芸術院賞受賞

2023年 重要無形文化財 日本舞踊 保持者認定

都一中音楽文化研究所主宰 <https://itchu.jp/>



内容: 音楽は心を豊かにし、世界を幸せで満たすものです。

特に一中節は、江戸の上流階級の嗜みとして、稽古をすることが鑑賞することとして発展してきた音楽なので、稽古において心の豊かさをより深く実感することができます。稽古の本来の意味は、長い歴史の中で磨き抜かれた感性に触れ、今なすべきことは何かを新しく知ることです。

現代の世界の中で果たすべき日本の役割を考える時、日本人独自の教養を見直すことはとても大切なことだと思います。長い歴史の中で培われてきた、私たちの考え方の基本としての日本の伝統的な教養は、次の三つの文化の要素の融合によるものだと思います。第一に神道や和歌に代表される最も古くからの教養、第二に飛鳥時代に取り入れて完全に日本独自のものとした仏教による教養、第三に儒教や漢詩に代表される中国文化をもとにした教養です。一中節はその日本人の根幹をなす教養の三大要素がバランスよく溶け込んだ、極上の清汁(すましじる)のような音楽なので、一口味わえば「日本文化とは何か」が身体全体に染み渡るように一瞬にして理解できます。

現代の日本文化と言われるものはすべて江戸文化だと言っても過言ではありません。今回は「猩々(しょうじゅう)」を取り上げます。現在に継承された江戸文化を味わってください。最後に質疑応答の時間も予定しています。

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 3月9日(日)までに <https://forms.gle/ASaPqHJBk3d1JwB19> より申込ください。

グーグルフォームが使えない方、並びに監査懇話会外の方は 1 ページ所定の記載事項を明記の上メール edobunka@outlook.jp にて申し込みください。

世話人: 加藤 香織

【第 71 回 江戸文化研究会】

講演と笛の演奏会「笛(篠笛と能管)の歴史と江戸期の発展」(仮題)

日 時: 別途お知らせ……2025 年 4 月の土・日を軸に調整中

場 所: 別途お知らせ

講演&演奏: 福原流笛奏者 福原 洋音師

【第 72 回 江戸文化研究会】

講演「江戸のどうぶつ百景」(仮題)

日 時: 別途お知らせ……2025 年 5 月10日(土)11日(日)17(土)18日(日)を軸に調整中

場 所: 別途お知らせ

講 師: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 小山 周子先生

【第 73 回 江戸文化研究会】

金原亭小馬生(旧称・馬玉)独演会 ~「酢豆腐」 & 「大山詣り」~

日 時: 別途お知らせ……2025 年 6 月に8日(日)、21日(土)、29日(日)を候補に調整中

場 所: 別途お知らせ

出 演: 金原亭小馬生師匠